

令和7年度

高齢者施設ケアマネジメント研修

言葉の力を信じるケアマネジメントの本質を学ぶ

大阪府内高齢者(入居)施設ケアマネジャー対象研修

2日間研修

11月21日(金) 9:50 ~ 16:30

11月28日(金) 10:00 ~ 16:30

会場：大阪社会福祉指導センター4階 研修室1 ※開場は9:20~です

希少な

府内施設ケアマネ研修!!

悩みや学びをグループで語り合い、
つながりができる!

仲間と一緒にアセスメントを考え
ケアプランを立ててみて、
日頃のモヤモヤが晴れるかも。

参加してみませんか?

～アセスメント力・ケアプラン作成力のレベルアップのために!～ 【生活場面面接を用いた利用者理解とエンパワメント支援】

11/21(金)「施設利用者の生活の理解と個別ケアの視点を養う」

- ・インタビュー映像の視聴・演習(昨年と同じ事例)
- ・ナラティブ・ベースド・ケアとエビデンス・ベースド・ケアの関係性と実践

11/21(金)～11/28(金) ※課題：11月28日に向けて各自でケアプラン1表・2表を作成

11/28(金)「その人らしい生活を支援するアセスメントと施設ケアプランの作成に向けて」

- ・アセスメントとケアプランをいかに結びつけていくか
- ・共通事例での各自ケアプラン共有
- ・共通事例でのグループによるケアプラン作成

★グループで作成したケアプランを成果物として共有します

本研修の受講にあたり、研修内容の守秘義務に関する誓約書をご提出いただきます。予めご了承ください。
※誓約書は受講決定となった方に後日ご通知いたします。



講師 奥西 栄介 氏 (神戸学院大学総合リハビリテーション学部 教授)
演習 堤 省吾 氏 (高齢者総合福祉施設とりかい白鷺園 副施設長)
ファシリテーター 松尾 隆一 氏 (ミヤケ薬局居宅介護支援事業所 所長)
南 祐樹 氏 (高齢者総合福祉施設とりかい白鷺園 介護支援専門員)

参加者の声

エビデンスに基づく介護とナラティブに基づく介護の再認識が出来た、今後の支援に役立てたい。

インタビューで日常にも活かす事、また、他者にも伝えられるという意味で大変満足した。皆が持ち寄ったケアプランを1つにまとめることの大変さが印象的でした。

同じ方の情報や会話を聞いているのに、いろんな捉え方があり、プランにおとす基準や順番・表現方法があり新しい発見がありました。

ナラティブを意識することが印象的だった。したいことが実現できる、人生を知った上で作るプランには厚みが出ると思った。他のケアマネにも伝えていきたい。

利用者主体の生活の再建に向けて科学的介護や利用者の様子に合わせるニーズに対してどう向きあうのかとても勉強になりました。

施設ケアマネは居宅ケアマネと違い孤独な存在だと思う。研修で他の施設の方とのつながりを持てる事もありがたく、このような研修を定期的にしてもらえれば嬉しい。

定員 30名 受講可否は締切後1週間以内にメールにて通知

受講料 10,000円 ※振込先は決定通知に記載

研修申込はこちら

申込締切 10月21日(火)

共催：(福)大阪府社会福祉協議会 老人施設部会

お問い合わせ

(福)大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター研修グループ TEL：06-6762-9035

(担当：赤松・長三・辻)

※感染症に限らず自然災害等により、研修が中止になる可能性があることを予めご了承ください

研修申込みされる皆様へ

大阪府社会福祉協議会
大阪福祉人材支援センター 研修グループ

研修にお申込みされるにあたってのお願い

大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター 研修グループでは、引き続き安心して皆様にご受講いただける環境を整えてまいります。研修に申込される皆様におかれましてもご協力くださいますようお願い申し上げます。

■安心できる受講環境のために

- ・各事業所におきましても、引き続きの感染対策をされていることと存じます。お互いに安心して研修に受講できるように、各自で感染対策をお願いいたします。
- ・本センターとしては、会場入口に消毒液を設置しておりますので、適宜ご利用ください。また、休憩時等、定期的な換気を行います。
- ・ゴミは、各自お持ち帰りいただきます。

なお、地震・台風等自然災害などにより、やむを得ず研修を中止または延期させていただく場合がございます。中止または延期の場合は、速やかにご連絡いたします。